



三条北ロータリークラブ週報



2012-2013年度

国際ロータリー会長：田中作次（八潮RC）「奉仕を通じて平和を」

第2560地区ガバナー：鈴木重彦（長岡RC）「恕の心を以て・奉仕を通じて平和を」

三条北ロータリークラブテーマ「意義或るロータリーライフをたのしもう」

会長：早川 瀧雄

幹事：坂内 康男

SAA：高橋 研一

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル TEL:34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

HP：http://www.sanjo-nrc.org

AD：north@sanjo-nrc.org

本日の行事：卓話「職業奉仕」

◆本日の出席：70名中37名

◆先々週の出席率：70名中62名 88.57%
前年同期 88.57%

◆本日のゲスト：三条南ロータリークラブ
会長 坂井範夫様

◆本日のビジター：
三条RC 加藤紋次郎さん

◆本日のオブザーバー：大桃麻弓さん

◆先週のメイクアップ（敬称略）

2月7日見附RCへ 瀧岡 茂

8日市内4RC会長幹事会

早川瀧雄、坂内康男

9日山崎年度諮問委員会・運営会議
中條耕二



会長挨拶：早川瀧雄会長



本日も大勢の会員の出席、ありがとうございます。

卓話をして頂く三条南クラブの坂井会長、宜しくお祈りします。三条クラブの加藤紋次郎様メイクアップありがとうございます。オブザーバーの大桃麻弓様、例会の雰囲気を実感してもらい、入会を会員一同心待ちにしております。昨日11日建国記念の日を奉祝する市民の集いが昨年ひきつづき開催されました。主催・三条市（建国記念の日を奉祝する市民の集い）後援・三条商工会議所、三条工業会、神社庁、日本会議です。昨年は参加者が150人位でしたが、今年は会場が満席に埋まりました（500人以上）第一部奉祝式典は実行委員長の内田力様の挨拶に始まり、国歌君が代奉唱、紀元節の歌奉唱があり、その後アトラクションとして花柳流雅鶴会、三条民舞連盟、美幸流鴻扇会、三条新舞踊連盟の人たちの日頃の練習成果を素晴らしい踊りで披露されました。来年も参加しようと思っております。

幹事報告：坂内康男幹事



- ・ロータリー囲碁同好会日本支部より
第14回国際囲碁大会のご案内
日時 2013年4月12日（金）14:00～
会場 韓国・大邱市 徳榮歯科病院ビル
- ・雪国魚沼RCより 創立50周年のご案内
日時 2013年4月14日（日）14:30～
会場 ホテル坂戸城
- ・白根RCより 創立50周年式典のご案内
日時 平成25年5月11日（土）12:00～
会場 白根学習館ラスペックホール
- ・三条RACより 3月第一例会のご案内
日時 平成25年3月7日（木）19:30～
会場 燕三条地域リサーチコア

委員会報告：国際奉仕

市内4RC合同例会「識字率向上月間」のご案内

3月12日(火)18:00 開会点鐘 会場：燕三条ワシントンホテル



◆ロータリー財団BOX：12日現在累計160,000円

中條 耕二君 南クラブ坂井会長を歓迎して。メジャードナーを目指して

◆米山奨学BOX：12日現在累計310,000円

笹原 壯玄君 節分法要は雪も少なく晴れて大盛況でした。これも皆様のお陰と有り難く思っております。

坂内 康男君 大桃麻弓さん入会楽しみです。

山崎 勲君 BOXへ

山中 正君 ご協力

石川 友意君 BOXに



◆ニコニコBOX：12日現在累計659,000円

坂井範夫君(三条南RC)今回の卓話ですが、話が下手で意味の無い話となりますが宜しくお願いいたします。

笹原 壯玄君 この度の節分法要は雪が少なく晴れと日曜日に恵まれ大盛況で終わることができました。これも会員皆様のご支援の賜と感謝しております。

早川 瀧雄君 三条南クラブの坂井会長、卓話宜しくお願いします。
オブザーバーの大桃さん北ロータリーの雰囲気を実感して下さい。

佐藤 義英君 BOXに協力!!大桃さんぜひ入会を!!

大野 新吉君 久々の女性会員、大桃さん入会予定ありがとうございます。長〜いお付き合い宜しくお願いします。本日の卓話坂井様ありがとうございます。宜しくお願いします。

石川 一昭君 大桃さんようこそ北RCへ。是非入会お待ちしております。

坂内 康男君 南クラブ会長坂井範夫さん卓話大変ありがとうございます。楽しみにしていました。職業奉仕の事をよく聞かせて下さい。

高森 武志君 三条南ロータリークラブ坂井会長、本日は卓話ありがとうございます。

加藤 實君 坂井さん卓話、楽しみに来ました。

星野 義男君 坂井会長の卓話に感謝して!!大桃さんの入会をお待ちしております。

外山 裕一君 BOXに協力

石丸 孝行君 〃

岡田 健君 直ちゃんに協力



*コメント賞は 12月目黒由賀利会員・1月石川一昭会員 です。

本日の行事：卓話 三条南ロータリークラブ会長 坂井範夫様(株)坂謙 代表取締役

講師紹介：高森プログラム委員長



本日の外部講師としておいで頂きました三条南RCの坂井会長さんは、私はじめ金子会員、石黒会員は金物業界の大先輩

として大変お世話になっております。日頃は組合の運営についてのアドバイスを頂いておりますが、今日はロータリーの大先輩として「職業奉仕」をテーマにお話頂きます。宜しくお願いします。

「職業奉仕」



こんにちは。3日間の休み中も、今日になっても何かすっきりしないのはこの卓話の事があったからだと気がつきました。同級生や、よく遊んだ方々がいらっしゃるのでここで話すのが辛く、一番苦手の事で緊張しております。

私がロータリーに入ったのは50歳になってからです。入会を誘ってくれる人が45歳の時にあったのですが、断りの口実で50歳まで待ってもらいたいと言って、おりしました。

さて50歳になったら又お誘い頂き、とうとう断れなくなり、但し70歳までですよと条件付きで入会しました。70歳になりそろそろと思っただけでしたが、メンバーの中に仲良くしている、山の会の会員が3名いたのですと在籍しておりました。ある日クラブの会長以下4名の訪問を受け、「次々の会長に決まったので頼みます。南ロータリーは絶対断ることができない」と指名され今日に至っております。

今日は何を話したら良いのか考えましたが、やはりロータリーの精神に基づいて職業奉仕の話しをします。

私の職業は金物屋ですのでその話をしたいと思えます。金物と言ってもすごく品種が多い為、大きく分けて器物、建築金物、利器、工具、雑貨それに今はワーク用品という物が入ってきました。

素人ではよく分かりませんが、小売り屋さんほどはどれかを主力としています。もちろん何でもおいている店もありますが、多量となるので扱いきれません。ホームセンターは広い売り場があるので、殆ど置いてあります。

今では小売りさんはホームセンターに負けて衰退しています。その前に問屋さんも衰退しました。

私は18歳で大阪の問屋へ、高校の卒業式も出ないで、就職しました。朝は6時頃から夜は7時・8時迄の仕事でした。入社した同期生は15名位いましたが、半年で半分になっていました。辞めた半分は病気でした。慣れない土地と何より空気が悪かった。石炭の臭いの空気で6日～8日は喉や口が腫れて食事のままならない状態でした。それは新潟の新鮮な空気に慣れていた者にとっては大変な事でした。食事が悪い、

朝はコッペパンとお茶のみ、昼食、夕食も想像できると思います。栄養が取れない、そして仕事をさせられる。30K・40Kの荷を持つのはいつもの事です。それで肺結核、肝臓をやられる。そんな状況でも昭和35年に入ると経済もよくなり、改善されて来ました。高度成長期に入り商品はどんどん売れ、今では考えられない利益もあり、商売はこんなに面白いものかと感じました。

私が入社して2年後、アークランドの坂本洋司会長も入社されました。同じ会社で同じ飯を喰い、勉強して、坂本さんは今では皆さん知っているとおり一部上場企業です。又アークランドの社長の勝司さんとも私が東京の間屋へセールスに行った時に会い、三男の故守蔵さんとは東京の須田町の間屋で会いました。坂本さんの父が私の父に同じ男三人だから頑張っていこうと言われておりましたが、坂本さんはどんどん大きくなり、今では到底、手の届かない会社になりました。

昔、三条のセールスが出張に行く大変楽しい事が多くあったという話はよく聞きました。旅館に出張員はいなくてカバンのみ宿っていた。旅館より安くて〇〇付の処で止まっている。昔は今のよう通信方法はなく電話すら満足にないので、出て帰って来るまでどこでどうしているのか、兎に角、注文書さえ送って来たら良いという風でした。よく私の会社でもそういう処へ宿って金をとられ帰ってきて、社長によく叱られておりました。話しを聞いていると社長も昔同じ事をしていたのだろうと感じました。

今ではコンピュータでの報告、携帯電話などがんじがらめで出張へ出ると言うのは嫌われる職業で人材が集まりません。利益がでないからと給料で我慢はさせられません。今、若い人はセールスと内勤、どちらが良いかと聞くと70%セールスを断ります。

昔は10日～半月の出張はザラでしたが今では月曜から金曜の5日間、それでも嫌がります。若い人は、家にいると朝、夜食事を作ってもらい、掃除、洗濯全て自分でやらなくてよい、居心地がいいのです。出張へ行くと全部反対。又お得意にお伺いすると何しに来た、今日は問屋は3人目か4人目と言われ、あげく「注文はないよ」と言われる。これではやる気が無くなります。中には注文も無いなか何とか見つけてくれたり、ご苦労さんと言われると頭が下がります。当社においても「いついつ来るので・・・」と電話があると必ずお待ちしています。帰る時には又、何か売れる品があったら聞かせて下さ

い。ありがとうございますと言って必ず見送りさせております。

最後は商売は人と人との関係です。信用がなければ取引は続きません。若い人には頑張ってもらいたいです。

これからの経済も順調に行くとは思いません。中国に取られた、韓国に負けたという話のみですが、実際世界の情勢に左右されるのが大きいと思います。まだまだ日本でやれる仕事は多い、やる仕事は有るのにどうしてやらないのか。やる前に負けているからです。負けたと思うから発想も出てこない。できない、やらないで終わり、家でブラブラ親にすがって暮らしている人も多い。自分の考えている仕事につけるのは少数です。

私だって金物屋より他の仕事が良かったと思うこともありましたが、しかし食べるためにこの職業に就きました。兎に角、負けないという気でやらないといけなと思います。

もう私くらいの年では無理ですが、特にゴルフでは、その気が有っても最近は今まで勝っていた相手でも負ける事が多くなりました。毎年、恒例となった正月の弥彦参拝と登山を兼ねて今年も二日に出掛けて来ました。

金物屋グループだったので 76 歳の蕨沢さんがリーダーとなり 75 歳の目黒さんという方がア

ンカーとなり私達 70 歳代が中に入って登って行きました。その日は頂上近くになるにつれて大風が唸り叫ぶような音と 3m 先も見えない中でした。600m 位の山でそうですから同じ時期に遭難が相次ぎましたが、下界とは想像もできない事でした。9 合目で食堂へ行くか、山頂へ行くか、各自頭の中で考えていましたがリーダーが何食わぬ顔で頂上へ向かったのについて行き、やっとの事で頂上のお宮に参拝して来ました。食堂で御神酒を頂きながら「誰か 9 合目で止めて食堂へ行こう」と言うのを待っていた。しかし平然とした顔でリーダーについて行った。リーダーは「誰かが止めようというのを待っていたが誰も言わないので頂上へ向かった」と言ってみんなで大笑いしました。そしてやはり無謀なことはできないが挑戦はしなければいけないという結論になりました。

若い人は是非頂上へ向かって行って欲しい。

9 合目で止めれば 1 合目、2 合目も同じです。

明治の人たちは坂の上の雲を目指して頑張って日本を一流国にした訳です。今の日本はその頃と全然違っていますが、このところ世界でも地位が落ちた、国民も豊でなくなると言われているので、又坂の上の雲を目指してもらいたいと思っております。

ご静聴ありがとうございました。

坂井範夫様プロフィール

三男一女のお子様はそれぞれ独立され現在は奥様と二人 お孫さんは 8 人

趣味は植木、登山、ゴルフ

会長方針「奉仕で自己を磨く」を掲げ、奉仕活動により多くを学び、経験を重ねることで自己を磨き「日常生活、事業、職業を通じロータリーの精神を実行しよう」を実践

会員増強と異業種会員との交流により、新ビジネス開拓の可能性と仲間としての友情と親睦の喜びを味わえると提唱

社会奉仕活動では「地域の人々が安心して暮らせるように協力したい」と 2 年前から市内の公共、民間の施設に AED の設置と啓蒙活動を展開、クラブ活動を楽しく、活力溢れるものにするために例会ではメンバー全員が年 2 回のミニスピーチを行う等、工夫されている。

